

授業科目

作業機能回復学演習

担当教員名 能登 真一、大山 峰生、永井 洋一、 今西 里佳、能村 友紀	対象学年	1・2	対象学科	保健学（作業療法学分野）
	開講時期	後期（1学年）・ 前期（2学年）	必修・選択	選択
	単位数	4	時間数	60

授業の概要

各指導教員および文献から、作業遂行のための運動・精神・認知機能の回復に関する最新の評価法・治療法に関する先行研究を学び、具体的研究に基づく演習を通して、問題発見法・問題解決法を研究する。

授業の目的

作業療法の発展に貢献できる研究方法を身に付けること

学習目標

1. 専門領域の作業療法研究法の特徴について説明できる。
2. 文献検索ができ、先行研究を英文で読み発表することができる。
3. 専門領域の具体的研究手法を解説できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1-30	高次脳機能障害（半側空間無視，失行症を中心に）の評価，介入戦略，データ解析と解釈	講義・演習	能登 真一
1-30	発達領域の最新動向（感覚統合療法を中心に）	講義・演習	永井 洋一
1-30	内部障害領域における最新動向	講義・演習	今西 里佳
1-30	高齢領域における最新動向	講義・演習	能村 友紀
1-30	ハンド領域における実験研究法の実際	講義・演習	大山 峰生

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

レポート、発表、討議への参加

履修上の留意点

指導教員による講義と指導教員により指示された講義を履修すること

オフィスアワー・連絡先

能登真一：noto@nuhw.ac.jp
 大山峰生：oyama@nuhw.ac.jp
 今西里佳：imanishi@nuhw.ac.jp
 永井洋一：第2講義棟Q307, by appointment only, nagai@nuhw.ac.jp
 能村友紀：nomura@nuhw.ac.jp